



9月3日は榎村浩の命日です。今年の墓参は同盟県本部での周知徹底が

## 後世につなぐ大事な行事

遅れたため、残念ながら岡村正弘会長だけの出席となりました。全体では11名が参加しました。

県本部は顕彰活動として、治安維持法による拷問とその過酷な獄中生活の影響で亡くなつた榎村浩の生誕・命日を後世につなぐ大事な行事として取り組んでおります。来年は幹事会に図り、みなさんは榎村浩の母親の方の墓参をお願いします。

### 【榎村浩の年譜】

榎村浩は1912年6月1日に高知市廿代町に生まれた。6才の時、父親を亡くし看護婦の母親に



「不屈」  
No.604付録  
高知版No.449  
2024.10.10  
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
高知県本部

発行責任者  
森岡 幸一  
TEL・FAX  
088-841-0075

育てられました。幼い時から普通の人では想像も出来ない記憶力をもち神童として知られています。小学校で飛び級、私立中学に入学しますが病気の為に県立海南中学校に転校しました。榎村浩は軍事教練学科試験反対の白紙提出を組織

この中学校は軍人を養成する事に力を入れており、榎村浩は軍事教練学科試験反対の白紙提出をして放校されました。その後、岡山の中学校に転校。帰高後、毛利孟夫氏らとプロレタリア作家同盟を結成し作家活動に入ります。「間島パルチザンの歌」「出征」など反戦長

時代に資本論ほかマルクス主義文献を読破し「戦」編詩を発表しました。作家同盟結成翌年に共青に加盟。反戦活動を続ける中、治安維持法違反で3年の中の実刑を受けましたが、非転向で出獄しましたが、脳病院で亡くなりました。

(事務局長・森岡幸一)

## 不屈に生きた土佐の同志

1902年(明治35)年1月23日、高岡郡高岡町に生まれる。父豊七郎、母貞の次男。

高等小学校を出て大阪に行く。阪神ゴム、市営大阪バスで働きながら「神戸労働学校」「大阪労働学校」で学ぶ。

日本共産党に入党して活動、1928(昭和4)年1月高知に帰る。全協高知地方協議会の組織作りに参加。同年3月丸一争議を指導。同年6月高岡郡内の農民組合を結成。

1930年(昭和5)年、岡山県浅口郡吉浦の小作争議を指導。検挙され岡山刑務所に約1ヵ月拘留。

1931年(昭和6)年田村乙彦、薮田忠夫、横川登らと全農高北支部を結成。また波介村や高石村にも全農支部をつくり、農民運動に取り組む。また春野の岡崎精郎とも連絡をとり、全農高知県連を結成する。

1936(昭和11)年12月5日第5次治安維持法事件で検挙される。戦後も農民の利益を守って活動。高岡町議会議員も務める。

1980(昭和55)年12月14日没。享年78才。墓は土佐市高岡町西山にある。

## 林 延造



# 教科書問題を考える

森本琢磨

「四月二十三日、一しんぶん赤旗」に嫌なニュースが載っていた。文部科学省が同月二十二日までに、来年度から中学校で使用される教科書の検定で合否決定が未了となっていた。「令和書籍」の歴史教科書を合格にしたという記事だ。同社の教科書は、「明治天皇の子孫」であり保守論客として知られる作家・竹田恒泰氏が代表を務めるものであり、同氏

の思想が色濃く反映されている。本稿では、それに触れてみたい。

「赤旗」によれば、同教科書の第一章は『古事記』から始まり、「国生み神話」を掲載しているとのことだ。もはやこの時点で「歴史」を扱う教科書としては失格だが、全編を通じて天皇に関する記述が多いなど中学校の歴史教科書としては特異な内容になっているらしい。

やがて、日本の侵略戦争を「快進撃」と美化したあげく、日本軍「慰安婦」について、「日本軍が朝鮮の女性を強制連行した事実はなく」と書いていた。竹田氏はSNSの「X(旧Twitter)」で、後者の箇所を誇らしげに示していくが、「慰安婦」の

強制連行が歴史的事実であることは学術的には常識だ。強制連行を否定したがる人々は、その根拠として朝日新聞による吉田証言の取り消し報道を「鬼の首」にしたがる。だが、その報道の後、各歴史学会が連名で「取り消しは強制連行否定の根拠にはならない」という声明を発表していることを知らない（もしくは無視をする）。歴史教科書を執筆する以上、歴史学のプロフェッショナルの成果くらい目を通してほしいものである。

定で合格したのは、日本の歴史認識の後退を端的に示している。令和書籍は歴史修正主義者として批判された安倍晋三首相が在任していた当時の二〇二〇年に、「検定で不合格になった前歴がある」と報じている。

このような常識外れな教科書は、たとえ検定で合格したとしても、教育現場で採択されることはまずないと思いたい。だが、過去にも右派によるプロパガンダ教科書が検定を通過し、極めて少数ながら一部で採用されたことはあつた。採択率がゼロにならない以上、誰かがこれまで学ぶことになり、その「教育」を受けた生徒がやがて間違った歴史観や倫理観を発信することになる。

ついても触れていた。国外に対しては侵略戦争と植民地支配、国内に対してもは権力を使っての弾圧という二つの事象は常にワニセットであることは、歴史の授業から学んだ。だが、こうした歴史教育を否定する動きが、昨今活発化している。その原点ともいえるものが、九十年代に発生した「新しい歴史教科書をつくる会」だ。右翼思想家たちによるプロパガンダ教科書を媒体とした政治的キャンペーンであり、以後彼らが世に与えた影響力は大きいものがあった。竹田氏も、こうした政治活動の流れをくむ人物である。



筆者は、去る九月十六日、福岡市西区今宿で開催された「伊藤野枝メモリアル」というイベントに参加した。この地で生まれ、大正期に女性の権利向上を訴えるも、関東大震災の混乱時に権力の暴力で殺された女性・伊藤野枝（一八九五～一九二三）について学ぶ内容だ。昨年は、野枝の没後百年とい

うことで、彼女の故郷・福岡市で大々的に「伊藤野枝100年フェスティバル」が開かれたが、その主催団体が今年は規模を縮小して、この「メモリアル」を開催したという流れである。しかし、縮小したといえどもその内容は濃く、たいへん有意義な時間であった。

野枝は、無政府主義者・大杉栄の交際相手として知られており、彼女自身も優れた思想家であった。男尊女卑が当たり前の時代、女性が不当に貶められている社会に異議を唱えたその先見性は、ジンジャーが熱い論点となる昨今の世に注目されている。「メモリアル」では、最初に映画「ルイズ その旅立ち」が上映された。野枝の四

女で市民運動家・伊藤ルイさんの生涯を紹介した

# 「伊藤野枝メモリアル」 参加レポート（前編）

森本 琢磨



会場に飾っていた顔出しパネル

の意見を述べていたが、こうした若い方が歴史に关心を持ち、野枝を通じて人権やジェンダーについて真剣に考える姿は、まさに頼もしく感じた。高校生たちは、本イベントで大人たちとも意見を交わしながら、夫婦別姓について「やらない理由はないはずだ」と主張するなどしており、そのしつかりとした姿には筆者も感銘あつた。

野枝は、無政府主義者・大杉栄の交際相手として知られており、彼女自身も優れた思想家であった。男尊女卑が当たり前の時代、女性が不当に貶められている社会に異議を唱えたその先見性は、ジンジャーが熱い論点となる昨今の世に注目されている。「メモリアル」では、最初に映画「ルイズ その旅立ち」が上映された。野枝の四女で市民運動家・伊藤ルイさんの生涯を紹介した

う。そこで、この紹介の中でも、野枝の詩を刻んだ碑を彼女の生誕地近くに建てる計画が進行中であることが報告された。その詩は、野枝が『青鞆』のデビュー作として発表した「東の渚」であり、「ケエツブロウズだ。【次ページに続く】

この詩を読んだ頃の野枝は十七歳であり、決められた結婚を拒否し、離婚の決着のために今宿に帰ってきた際にこれを詠んだという。野枝は海に浮かぶ孤独なケエツブロウ（鳥類のカイツブリ）に自身を重ねたのではないがと考へられている。この碑が完成すれば、男女平等やジェンダーフリーを訴える人々にとっては、まさに「聖地」となるかもしない。あるいは、まだに残る封建的な風潮に苦しむ女性たちを励ます場になるかもしれない。

高知では詩人・榎村浩の詩碑が今も反戦を訴えるように、このプロジェクトは私たちの未来にとって意義深いものになるのではないか。

報告の後は、弁護士の徳永由華氏による講演が行われ、野枝の思想とNHKで放送中（当時）のドラマ「虎に翼」の関連性についてが解説された。筆者は、このドラマはあまり観ていなかつたのだが、徳永（量が少なすぎ）と優しい

弁護士の解説はたいへん分かりやすく、明治憲法の理不尽さと日本国憲法

分かりやすく、明治憲法の理不尽さと日本国憲法

の価値がよく分かつた。この内容については、次回レポートする。

## 女性部の広場

# 九日間の入院生活

昨年の秋、「全国女性交流集会」に参加するために蒲郡市へ行くことになりましたが、振り子列車に乗るとすぐに車酔いになりましたので、大阪まで飛行機で行くことにしました。参議院選挙が終わつた数日後に、右耳に違和感が。蓋をしたような、トンネルの中にあるような。痛くはないけれど、こんな状態で飛行機に乗つていのつか不安になつて、近くの耳鼻科を受診しました。

治療しましょ」と言われ、慌てて準備して2時間後には日赤の耳鼻科には参加できませんでした。高校生の時、盲腸炎の手術をして以来の入院生活は、痛みもなく命の危険はないので、おいしい食事（量が少なすぎ）と優しい

☆同盟員  
（個人） 77 筆  
（団体） 筆  
★同盟四国交流集会  
10月19日（土）～20日

## 全国女性交流集会2名参加予定

9月幹事会報告  
（日）  
※衆議院議員選挙が入り、主催県・徳島から集会延期の連絡をうけました。日程変更に伴い開催未定です。

誰でもなる病気です。誰でもなる病気です。誰でもなる病気です。誰でもなる病気です。皆様もお気をつけ下さい  
(安岡静子)

手遅れにならなかつたのは「集金」のおかげです。次にはぜひ参加したいと思います。

誰でもなる病気です。誰でもなる病気です。誰でもなる病気です。誰でもなる病気です。皆様もお気をつけ下さい  
(安岡静子)

いつも何かに追いかけられるような生活だったのに、「のんびり・ゆっくり・丁寧に生活することが、こんなにも心豊かにしてくれるかと新しい発見でした。

11月幹事会  
11月14日（木）14時～  
草の家

○編集後記  
石破新首相は総裁選で訴えてきたことを次々に封印して、早くもメックが剥げてボロボロの船出。10月27日の衆院選は野党共闘のチャンス到来だが、立民の右傾化が不安（M）

☆女性部、青年部  
女性部：全国女性交流集会 11月10日（日）～11日（月）  
場所 愛知県蒲郡温泉郷 ホテル竹島  
※参加者は秦・畠山です。  
☆財政  
会費納入向上に向けて取り組んでいます。  
会員の皆様、納入まだの方はご協力ください。  
☆伊藤千代子上映  
先月号で報告しました。  
選挙が入つて来た関係で選挙明けに具体化します。